時

ね ら い

学　　習　　活　　動

テストとの関連

①　オリエンテーション[L]

ALTの家族紹介やJTEとのやり取りを聞くことを通して，第三者について紹介したり、相手の思いを聞いたりするという言語活動の概要や学習内容を理解し，単元の見通しをもつことができる。

①導入[SL]

・Oral Interactive Introductionを通して，「相手についてもっと知りたいと思うことを尋ねる」という活動を理解し，単元の見通しと課題達成のポイントをつかむ。

・課題解決のポイント

②単元で付けたい力，見通しをもつ。

③ALTに質問する[SL]

・ALTに聞いてみたいことをいくつか取り上げ，この単元で取り扱う疑問詞とつなげる。

　Who is the girl? What time do you get up?

Which does your mother like, summer or winter?

Which do you like, coffee or milk?

④自己評価と振り返り

・特記事項なし

②　Part1[SRW]

パウロと光太の会話を読み取ることを通して，パウロが持っている写真の情報をつかみ，そのつかんだ情報を相手に伝えることができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (What country do you like? )

②導入[SL]

・パウロが持っている写真を見て，どういう少女なのか予想し，課題をつかむ。

③本文の内容を理解する。[R]

・新出語句の練習をする。

・本文の音読練習をする。

④写真の少女についてつかんだ情報をペアで交流する。[R]

⑤ペアでつかんだ情報を全体で交流する。

⑥光太がつかんだ情報を，光太の友達に伝えるという設定で，マリアを紹介する文を書く。[W]

Let’s introduce Paulo to Saki.

⑦自己評価と振り返り

・活動④は情報検索問題に対応しており，どんな内容の話なのか等の情報を読み取る力を育成する。

③　Part1[SLW]

　昔の写真を選び，その写真に写っている家族や親戚を紹介し合う活動を通して，自分が知らない人について知りたいと思うことを質問したり，その質問に対して答えたりすることができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk

(How many people are there in your family?)

②導入[SL]

・JTEの家族紹介を聞いて，もっと知りたいことを質問し合い，本時の課題を理解する。[SL]

③JTEの家族紹介の仕方を参考にして，家族紹介の仕方を練習する。

④言語活動１を行う。[SL]

⑤中間交流を行い，困ったことや分からない表現を確認したり，効果的な質問を交流したりする。

⑥中間交流を受けて，自分の家族紹介の内容を見直す。

⑦言語活動２を行う。[SL]

⑧家族紹介の文を書く。[W]

⑨自己評価と振り返り

・活動④と⑦は質疑応答問題に対応しており，相手の質問に対して適切に応答する力を育成する。

第１学年　単元指導計画【全８時間】

単元名：Unit7　ブラジルから来たサッカーコーチ

【高山市立北稜中学校：山本　智子】

【単元のねらい】

・疑問詞を用いた文とその答え方を理解し，知らない人やものなどについて尋ね合う場で活用することができる。知・技

・尋ねられことに対する情報や自分の考えを伝えながら，３往復程度の対話を続けることができる。思・判・表

・ブラジルにいるパウロの家族の様子や，世界の時間について理解することができる。思・判・表

・お互いの話す内容について，さらに知りたいことを尋ねたり，分かりやすく答えたりしている。態度

Let’s understand our ALT!

Let’s introduce our families.

Who is the girl in the picture?

【主な言語活動】

第１，３，５，７，８時：話すこと[やり取り]の(ｱ)

　自分の家族紹介やコーチになってもらいたい人を伝え，相手の話す内容についてもっと知りたいと思うことを質問したり，その質問に対して適切に答えたりして，会話を３往復程度継続する活動。

第２，４，６時：読むことの(ｳ)

　パウロと光太の会話を読んで，その理解した内容をペアで確認し合う活動。

・第三者について具体的に話す。

She likes cats, but she doesn’t like dogs.

・知りたいことについて質問する。

Who…? What time…? Which…?

・理由や感想を交えて話す。

I like cats because they are cute.

S1: Look at this picture. Do you know him?

S2: No, I don’t. Who is this boy?

S1: He is Ken. He is my brother.

S2: How old is he now?

S1: He is ten years old.

S2: What sports does he like?

S1: He likes badminton very much.

S1: She is Maria.

S2: Maria is Paulo’s daughter.

S1: Maria likes soccer.

S2: Maria is twenty years old now.

・第三者について具体的に話すこと。

・知りたいことについて質問したり，相手からの質問に，理由や感想を交えて話したりすること。

◆マリアについての情報を互いに伝え合う中で，三人称単数形現在形のsや，伝えたい内容の適切さについて，意識させる。

【評価規準】

知識・

技能

写真の少女が，パウロの娘であることやサッカーが好きなことなどについて読み取ることができた。

相手が知らない人を紹介するときには，その人のことを詳しく伝えることが必要だし，相手の紹介を聞いたときには，もっと知りたいと思うことをwhatやhowを使って尋ねるといい。

・疑問詞を用いた文とその答え方を理解している。

お互いのことや，お互いの家族のことなどをもっと知るために，質問し合ったり，具体的に説明したりすることが必要だ。

・尋ねられことに対する情報や自分の考えを伝えながら，３往復程度の対話を続けることができる。

・ブラジルにいるパウロの家族の様子や，世界の時間について理解することができる。

思考・

判断・

表現

・お互いの話す内容について，さらに知りたいことを尋ねたり，分かりやすく答えたりしている。

主体的に学習に取り組む態度

時

ね ら い

学　　習　　活　　動

テストとの関連

④　Part2[SRW]

パウロと光太の会話や，ブラジルの様子を写した写真を見ることを通して，時間を尋ねるときの表現を知り，日本とブラジルには，時差や季節等の違いがあることを理解することができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (What do you think of Brazil? )

②導入[L]

・地球儀で日本とブラジルの位置を確認し，日本とブラジルで大きく異なることは何かを予想し，課題をつかむ。

③本文の内容を理解する。[R]

・新出語句を練習する。

・本文の音読練習をする。

④日本とブラジルの違いについてつかんだ情報をペアで交流する。

⑤ペアでつかんだ情報を全体で交流する。

⑥ブラジルの様子を表した写真を見ながら，写真から分かる日本とブラジルの違いについてペアで交流する。

⑦ブラジルと日本の違いをALTに伝えるという設定で書きまとめる。[W]

⑧自己評価と振り返り

・活動④は情報検索問題に対応しており，どんな内容の話なのか等の必要な情報を読み取る力を育成する。

⑤　Part2[SLW]

教科書のWORLD CLOCKを使ってお気に入りの国を当て合うクイズ活動を通して，時間を尋ねたり答えたりすることができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (What time do you get up? )

②導入[L]

・WORLD CLOCKを使ってALTの行ってみたい国を当てる活動を通して，本時の課題を理解する。

③ALTとJTEのクイズを出し合う表現を参考にして，お気に入りの国を伝える表現を練習する。

④言語活動１を行う。[SL]

⑤中間交流を行い，困ったことや分からない表現を確認したり，会話を長く続けるための効果的な質問を交流したりする。←“Why? Because”等

⑥中間交流を受けて，自分のお気に入りの国を変えたり，お気に入りの理由をさらに付け加えたりする。

⑦言語活動２を行う。[SL]

⑧お気に入りの国をALTに紹介する文を書く。[W]

⑨自己評価と振り返り

・活動④と⑦は質疑応答問題に対応しており，相手の質問に対して適切に応答をする力を育成する。

⑥　Part3[SRW]

パウロと光太の会話から，「どれ」「どちら」と尋ねる時の表現を知り，パウロ一家がポルトガル語と英語の両方を話せることや，家ではポルトガル語を話すことを読み取ることができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (What language do you want to speak? )

②導入[L]

・パウロの住んでいるブラジルの言語は何か，また，パウロやマリアがどんな言語を話すのかを予想し，課題をつかむ。

③本文の内容を理解する。[R]

・新出語句を練習する。

・本文の音読練習をする。

④パウロとマリアについて，つかんだ情報をペアで交流する。

⑤ペアでつかんだ情報を全体で交流する。

⑥増えたマリアの情報を，光太の友達に伝えるという設定で書きまとめる（第２時の続き）。[W]

⑦自己評価と振り返り

・活動④は情報検索問題に対応しており，どんな内容の話なのか等の必要な情報を読み取る力を育成する。

⑦　Part3[SLW]

“Which do you ～, A or B?”の表現を使って互いの好みを尋ね合う活動を通して，相手により詳しく尋ねたり，質問されたことに理由を加えて答えたりすることができる。

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (What do you want to eat for dinner? )

②導入[L]

・ALTとJTEが，互いの好みを尋ね合っている様子を見たり，生徒がALTやJTEに質問したりしながら，本時の課題を理解する。[SL]

③ALTとJTEが使用していた表現を参考にして，仲間に尋ねてみたい質問を考え練習する。

④言語活動１を行う。[SL]

⑤中間交流を行い，困ったことや分からない表現を確認したり，相手のことをもっとよく知るための効果的な質問を交流したりする。←“What～do you …?”

⑥中間交流を受けて，相手への質問を考える。

⑦言語活動２を行う。[SL]

⑧友達について得た情報を書きまとめる。[W]

⑨自己評価と振り返り

・活動④⑦は課題解決問題に対応しており，相手に聞きたいことを考えて質問したり，相手の話からさらに詳しく質問したりすることで，相手の情報や気持ちをより詳しく知ることができる。

Let’s get new information about our friends.

Let’s share our favorite countries

 using WORLD CLOCK.

What are the differences between Japan and Brazil?

Let’s get more information about Maria and Paulo.

S1: Which do you like, sushi or yakiniku?

S2: I like sushi. 　（※下線部は自分で変える）

S1: Why? S2: Because it is delicious.

S1: What sushi do you like? S2: I like tuna.

S1: What time is it in your favorite country?

S2: It’s 7 a.m.

S1: I got it. Your favorite country is London.

S2: That’s right!

S1 : The time is different.

It’s 4 p.m. in Japan, but it’s 4 a.m. in Brazil.

S2: The season is different, too.

It’s fall in Japan, but it’s spring in Brazil.

S1: Maria and Paulo speak Portuguese in Brazil.

S2: They speak English, too.

S1: Maria’s English is very good.

S2: Maria plays soccer in America.

S1: They speak Portuguese at home.

◆“What ～ do you like?”というような既習表現を使って相手に質問すると，会話が長く続き，より詳しく相手のことを知ることができることに気付かせる。

◆a.m./ p.m.という表現を使って，自分のお気に入りの国の時間を伝えるように指示する。

◆ differentという言葉に着目しながら，内容を読み取るように指示する。

◆代名詞に着目させ，誰のことを表しているのか明らかにしながら読み取らせる。

ブラジルの言語はポルトガル語で，二人ともポルトガル語も英語も上手に話すことができる。また，家ではポルトガル語を話すということが分かった。

世界には時差があって，場所によって時間が異なることがおもしろいと思ったし，お気に入りの国であることを伝える理由も，教科書の写真を使ったり自分で考えたりして楽しかった。

“Which do you ～, A or B?”の表現を使うと，相手の好みや気持ちを，より具体的に知ることができると分かった。

日本とブラジルでは，時差や位置の関係で，時間や季節，育てている作物が異なると分かる。

⑧　終末の活動[SL]**【本時】**

時

「コーチになってもらいたい人」を提案する活動を通して，その人物についてより知りたいことを尋ねたり，質問に適切に答えたりしながら，３往復程度の対話をすることができる。

ね ら い

①帯活動[SL]

・疑問詞を使ったモデル文の練習をする。

・Small Talk (Who is your favorite star? )

②導入[SL]

・ALTが自分のコーチになってもらいたい人を提案し，生徒がALTにその人について知りたいことを質問しながら，本時の課題を理解する。

③ALTが使用した表現を参考に，自分が提案したいコーチに関わる内容を整理し，話す練習をする。

④言語活動１を行う。[SL]

⑤中間交流を行い，後半の活動につなぐ。

⑥言語活動２を行う。[SL]

⑦ペアで本時の活動に対する評価を行う。

⑧自己評価と振り返り

学　　習　　活　　動

相手が提案した人について，疑問詞などの表現を使ってさらに質問をしていくと，相手の理想のコーチについてより詳しく知ることができる。

◆相手の話を聞き，その内容に応じてさらに詳しく質問をしていくことで，より詳しく相手が伝えたい人について知ることができる。

S1: This is my dream coach. Do you know her?

S2: No, I don’t. Is she a sport player?

S1: Yes, she is. She plays table tennis.

S2: Is she a good player?

S1: Yes, she is.

S2: Does she have a gold medal?

Who is your dream coach?

・活動④⑥は，課題解決問題に対応しており，相手の話を聞いてその内容に応じた対話を続けたり，自分の思いを分かりやすく伝えたりする力を育成する。

テストとの関連